



2016年1月8日

株式会社ゼンショーホールディングス
広報室

ココス「35周年フェア」開催

シスコ風ビーフハンバーグなど人気の過去メニューも進化して再登場

株式会社ココスジャパン（代表取締役社長：住田正則 本社：東京都港区）が展開するファミリーレストラン「ココス」では、1月26日（火）からココスの「35周年フェア」を開催します。

1980年に茨城県土浦市に「ココス」の1号店をオープンし、昨年35周年を迎えました。これまで皆様にご愛顧いただいた感謝の意を込めて、このフェアを開催することにいたしました。



今回のフェアは、約20年前に販売していた「シスコ風ビーフハンバーグ」や、「メキシカンコンビネーション」など、過去に販売してきた商品の中でも特に多くのお客様からご支持いただいたメニューを、当時よりもさらにおいしく楽しくお召し上がりいただけるようにアレンジし、ご用意しました。過去のメニューをご提供することで、ココスの歴史を感じながら、ますますココスを好きになっていただきたいという思いで商品開発を進めてまいりました。

いくつかの料理では、サボテンやパクチーを添えることで、「ココス」発祥の地であるカリフォルニアをイメージしてアレンジしています。日本ではまだ食材として馴染みのないサボテンですが、メキシコ人が多いカリフォルニアでは健康的な食材として盛んに食べられています。

ココスの歴史がぎゅっと詰まったココス「35周年フェア」にぜひお越しください。



以上